

平成27年度 第2回 上野原市総合教育会議

議事録

1. 日時及び場所：平成27年10月23日（金）午後2時から午後3時まで
上野原市役所 2階 庁議室

2. 出席者：1 委員
江口市長、坂本教育委員長、白倉教育委員、山下教育委員、
和田教育長
〔佐藤教育委員長職務代理者は欠席〕
2 教育関係団体代表者
菊池校長（校長会会長代理）、古家滋子（PTA母親代表）
小俣幸三（私立幼稚園代表）、加藤重義（社会教育委員長）
奈良篤（公民館連絡協議会会長）、田中英明（スポーツ推進審
議会会長）、市川幸子（青少年育成推進員連絡協議会会長代理）、
長坂幸夫（文化協会会長）、和田英夫（体育協会会長代理）
〔上森貴文（PTA連合会会長）、奈良晴美（母子寡婦連合会母
子部会会長）は欠席〕
3 事務局
企画課（野崎企画課長、守屋政策推進担当リーダー、吉田政策
推進担当員）、教育委員会（尾形社会教育課長、上原学校教育
課長、清水教育総務担当リーダー）

3. 次第：1 開会

2 市長あいさつ

3 教育委員長あいさつ

4 総合教育会議等の趣旨説明

5 出席者紹介

6 議事

- (1) 上野原市の教育に関する大綱（案）について
- (2) 意見交換

7 その他

8 閉会

1 開会

(事務局)

大変恐縮ですが、互礼を行いたいと思いますのでご起立願います。礼。よろしくお願います。皆様にはお忙しい中をご出席いただきましてありがとうございます。本日は教育委員をはじめ、教育関係団体の代表者の皆様方にもご出席をいただいでるの会議でございます。また、市当局より各部長にも出席をいただいでるしております。それでは、お手元の次第に沿って、第2回上野原市総合教育会議を始めさせていただきたいと思ひます。

2 市長あいさつ

(事務局)

始めに市長あいさつ。江口市長よろしくお願ひいたします。

(市長)

皆様、こんにちは。朝晩の冷え込みとともに、秋の深まりを日に日に感じるばかりでございます。この市役所の周りでも稲刈りが終わり、まさしく収穫の秋、味覚の秋を迎え、ご家庭でも新米や秋の野菜などが食卓を賑わしていることと存じます。

皆様には、平素より教育行政のみならず市政全般にわたり、格別なるご理解ご協力をいただき、厚くこの場をお借りしてお礼申し上げます。また、本日はお忙しい中をご出席いただき、重ねてお礼申し上げます。

さて、本年4月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、「市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針」、いわゆる「教育大綱」を定めることとなりました。また、この法律改正では、教育委員会と市長との連携が強化されましたが、私といたしましては、これまでと同様に政治的中立性を確保しつつ、教育関連施策の企画立案などには、広く市民の意見に耳を傾けて参りたいと考えております。

つきましては、この総合教育会議により、委員並びに教育関係団体の皆様から、教育大綱の策定並びに教育行政全般についてご意見をお伺いすべく、このような場を設

けさせていただいたところがございます。限られた時間の中ではございますが、収穫の秋にふさわしい成果があげられますように、ご協力をお願いいたしまして、簡単ではございますが、私のあいさつとさせていただきます。よろしくお願いいたします。

3 教育委員長あいさつ

(事務局)

引き続きまして、教育委員長あいさつ。坂本教育委員長よろしくお願いいたします。

(教育委員長)

改めまして、こんにちは。教育委員長を務めさせていただいております、坂本と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

先ほど市長からお話がありました総合教育会議も今回で2回目となりますが、教育委員会の改革につきましては徐々に行われているところがございます。ただ、子供達の教育に関しては毎日のように悲惨なニュースや事件が起こっております。このため、上野原市の教育委員会でも一生懸命対策を考えているところです。この夏休みには子供に関する事件や事故が多かったので、その辺りの対策には知恵を出し合っていくことが必要かと思えます。

また、ご存知かと思いますが小学校6年生と中学校3年生では全国学力調査が行われており、その結果問題があるところもございますので、学力をつけることも大きな課題かと思っております。今回の第2回総合教育会議では教育大綱を検討するということですので、ぜひ皆様からご意見をいただきましてより良いものにして行きたいと考えております。

(事務局)

ありがとうございました。

4 総合教育会議等の趣旨説明

(事務局)

協議に入る前に、本日皆様にご出席をいただいた趣旨につきまして、改めまして事務局よりご説明申し上げます。

【総合教育会議等の趣旨説明】

5 出席者紹介

(事務局)

それでは、次第の5。出席者の紹介に移りたいと思います。皆様、恐縮ではございますが、自己紹介をお願いします。

【出席者の自己紹介】

6 議事

(事務局)

それでは、議事に移りたいと思います。議長は、総合教育会議運営要綱に基づき市長が行うこととさせていただきます。それでは、江口市長よろしくお願いします。

(議長)

それでは、さっそく議事を進めて参りたいと思います。ぜひ、皆様方のご協力によりスムーズに進行させていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。議事の1つ目、「上野原市の教育に関する大綱(案)について」でございます。

大綱(案)について、事務局からご説明申し上げます。

【教育大綱(案)について 説明】

(議長)

ただいま、事務局より「上野原市の教育に関する大綱(案)について」ご説明をいたしました。引き続き2つ目の「意見交換」に入りたいと思います。

本日、教育関係団体の代表者の皆様にご出席をいただいておりますので、各々の立場より、大綱(案)について、また、教育に関して忌憚のないご意見をいただきたいと存じます。なお、ご意見等は挙手をいただいてからご発言願ひします。

(菊池校長会会長代理)

学校教育の立場から発言させていただきます。このような大綱が作られることについて感謝いたします。この大綱の具体的な「教育施策の3つの柱」を作るのに際して、趣旨に「上野原市における教育、学術及び文化の振興に関する総合的な推進」と言うことが書かれてありますので、それに基づく上野原市の理念を入れていただいた方がよいのではないかと思います。例えば『上野原を愛して、上野原で育って、未来を担う』など、一文で現す言葉や二～三の文で説明的なものなど形は問いませんが、理念を入れていただいた方がよいと感じました。

そして、「教育施策の3つの柱」の1つ目ですが、「生きる力」は「確かな学力」と「豊かな心」と「健やかな体」、と簡単に言えばその3つになります。説明の中で重複している部分もあるかと思いますので、例えば1つ目を「子供の生きる力を育む学校教育の充実」みたいな文にしますと、2つ目も「生涯学習の充実」として、言葉としてはよろしいかと思います。また、よろしければ校長会としまして、他の校長先生からご意見をお伺いしても良いかと思います。

(議長)

はい。ありがとうございました。大綱(案)の趣旨のところに「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な推進」と言うことが書かれてありますので、その基となる理念、難しい言葉では無くて『上野原を愛する心』などという理念を付け加えていた

だきたいという趣旨の発言であったと思います。なお、いただいたご意見は、事務局の方で御預かりして考慮することといたします。

(小俣私立幼稚園代表)

この内容で良いと思いますが、幼児教育を代表して出席しておりますので、幼児教育のあり方などの具体策や事例を挙げていただければありがたいと思います。

(議長)

就学前の子供たちについても考えていただきたいというご意見であります。

(奈良公民館連絡協議会会長)

質問ですが、教育大綱は学校教育を中心とするのか、幼児教育を含めた生涯教育までの全体に関わるものなのかを教えてくださいたいと思います。重点はどちらとするものでしょうか。

(清水学校教育課教育総務担当リーダー)

教育大綱につきましては、基本的には未就学児童からお年寄りまでを含むものとし、「学校教育」と「社会教育」について計画を策定するものとなります。また、平成28年度に策定する「教育基本計画」において、詳細な計画や具体的な施策を作ることとなります。

(奈良公民館連絡協議会会長)

先ほど菊池先生がお話しされたことと同じような話になりますが、市の全体の計画の中で、『上野原に住む幼児からお年寄りまでがこういう人であってほしい』などとする理念のようなものはあっても良いと思います。

また、今後のパブリックコメントに際しては、大綱（案）の言葉だけではなく図示されたものがあれば、一般の方にも理解しやすくしてほしいと思いました。

公民館の立場から申しますと、公民館連絡協議会の中では学校施設等を利用したいとの意見もございます。実際には耐震化の問題や施設の有無等の問題もありますが、施設の充実と言う内容もありますので、文化や教養のみならず健康面や安全面、防災面までを含むものとして、具体的な計画の中で充実させていただきたいと思います。

(議長)

上野原小学校であるような項目化した分かりやすい文章により、上野原の人づくりの目標を持っていただきたい。また、公民館活動も地域によって様々であるので、大綱の中で整合性を持って進めていただきたい。パブリックコメントの中では、図示等を加えて市民に分かりやすくしてほしいという意見でした。

(加藤社会教育委員長)

「教育施策の3つの柱」について、1では『「生きる力」を培う教育の推進を図る』、2では『子どもと大人が共に学ぶ生涯教育の充実を図る』、3では『安心安全な環境と教育施設の有効を図る』などとして、それぞれの語尾を揃えてほしいと思います。

なお、柱の1つ目の文中の「しなやかな心」は抽象的であり、説明文中の「確かな

学力」は専門的であるので、説明を加える際には基礎基本の定着などとしていただきたいと思います。

次に、「いじめをなくし、他人を思いやり」とありますが、人権の基本的な考え方である『自分を大切にする』という考え方を加えていただきたい。柱の2つ目の説明文中に「郷土を愛し」とありますが、それより以前に『自分や家族を愛する』ということ、どこかの文言に入れてはどうかと考えます。

(議長)

文言の終わり方を統一した形とすることは当然であると思います。その他にも、抽象的な言葉を具体的な言葉に置き換えて説明することなどは、大綱の細かい部分に入れて参りたいと思います。また、郷土だけでなく自分や家族を愛する、自分の命を大切にするという考え方も重要であると思いますので、この大綱に入れる部分と大綱を細かくした中身の部分に入れるものと整理させていただきたいと思います。

(長坂文化協会会長)

文化協会の立場で生涯学習に深く関わり活動しております。「教育施策の柱」の2つ目に、「子どもと大人が共に学ぶ生涯学習の充実」という文言が加わり、市の教育にとって大きな前進だと考えております。私は上野原市に住んで40数年になりますが、上野原市には生涯学習と言う教育概念が十分に育っていないと実感しております。

生涯学習と言う概念は、40年以上前にアメリカの教育学者であるラングランがもたらしたものです。現状、生涯学習は言葉だけのものだと感じています。それは、私が図書館協議会に関わって10年になりますが、これまでも『図書館は生涯学習の場です』と繰り返し改善を要望しておりますが、提案が一向に実現しないことは、生涯学習と言う教育概念が無いことが原因であると思っております。生涯学習が発展していくためには、まず生涯学習を理解する施策が必要であると思っております。

(議長)

長坂会長のご意見のとおり、上野原市でも生涯学習が遅れていると思います。このため、大綱(案)にはこのような文言を入れておりますが、具体的な施策についてはその後の計画等に入れて行きたいと考えております。

(市川青少年育成推進員連絡協議会会長代理)

私は、育成会の事務局を務めさせていただいておりますが、青少年カウンセラーとしても色々な活動をしております。現在、育成会が衰退しているのが現状であり、子供が少ないので活動ができないとか、役員が出せないのが育成会を止めるなどと言う理由がございます。これまで、育成会が地域の伝統文化を継承し、地域の人々との交流の機会として重要な役割を担ってきました。育成会の活動を止める地域が増えてきていますが、子供の健全育成のためには、家庭、学校、地域が一体となってやっていく必要があるかと思っております。ぜひ、地域の方々に子供達の育成に力を入れるように、皆様で考えていただきたいと思っております。

(議長)

私も、夏休みのラジオ体操などには参加させていただきましたが、子供たちだけで5～6人の地域もあれば、大人も一緒になって30人ぐらいの地域もありました。

育成会は、将来の地域を支えていく大切な組織であります。地域と結びついていない現状は大きな課題であると思います。また、地域力を向上して行くためには、教育の中で取り組むことが必要であると思います。具体的な施策については、事務局の方で整理してその後の計画等に入れて行きたいと思います。

(市川青少年育成推進員連絡協議会会長代理)

育成会では自然体験活動なども行っていますが、子供達や両親が興味を示さない傾向があるので、自然に親しむ内容も盛り込んでいただきたいと思います。

(長坂文化協会会長)

資料の4ページに「生涯学習、スポーツの振興」とありますが、これは生涯学習としてのスポーツと言っているものか、生涯学習とスポーツとは別に扱うものかを伺いたいと思います。

(尾形社会教育課長)

先ほどの話にも出ていましたが、生涯学習も含んだ全体のスポーツ振興としております。これらは基本計画の中で具体的に説明させていただきます。

(議長)

私も生涯学習とスポーツの振興とは項目だてを別にした方が良いと思います。

(古家PTA母親代表)

保護者の立場から大綱(案)の中身について申し上げます。先ほどから、キーワードとして挙げられております学力向上についてですが、学校では先生方がお忙しくて学習指導にさける時間が限られている現状があります。学力の低下が懸念されますので、市の方で行っている無料の学習指導を利用している子供もおりますが、もう少し回数や受け入れ数を増やしていただければありがたいと思います。

また、全国的に問題となっている貧困の件について、上野原市の現状は分かりませんが、やはり経済的な支援を望む方もおりますので、家庭の問題ではありますが子供達にしわ寄せが行かないような取り組みを支援していただければと思います。

それから施設の方ですが、共働きや一人親の家庭が増えており、休日や放課後に子供の居場所が無くなっています。上野原小学校でも市役所の方に遊びに来ている子供も多いので、子供達の誰もが居られる場所を整備していただきたいと思います。

防災に関して、自然災害も増えておりますので、道路整備や耐震工事などもですが、防災頭巾をヘルメットに替えて市の方でご用意いただければと思います。

(議長)

はい。ありがとうございました。色々なご意見がございましたが、教育大綱をどのようなものとするかがメインとなりますので、大綱(案)に関するものと、市の施策

に関するものに分けて考えさせていただきたいと思います。

(奈良公民館連絡協議会会長)

現在、子供の学力の問題や心の問題などがマスコミ等で騒がれておりますが、教育現場に居た立場から言わせていただければ、学校は入学してからの子供に対しては時間をかけて教育することができますが、入学する以前の家庭や地域での教育環境や育んできた力が大切となります。同じ環境で育った兄弟でもそれぞれに違いがありますので、その違いを理解したうえで子供達を見て行かなければならないと思います。そうしますと、学校は学校として就学した時点から責任を持って行くこととし、それより以前の教育の場面、保育所や幼稚園、地域などの全てにおいて、乳幼児期の子供を取り巻く教育環境の重要性を理解させていただきたいと思います。

また、子供達の個性を重要視すべきだと言われますが、学校では限られた時間と人数で全てに対処することは困難であります。そこで、より良く育てていくためにはそれぞれの責任分担を明確として、色々なものに手を出さずに一つに絞って特色を持たせることが重要であると考えます。皆が同じだと言う考え方ではなく、上野原は上野原として教育面で魅力を持たせることを考えて行くことが大切であると思います。放課後子ども教室などでは、文科省から出されたものをやらなければならないとするのではなく、その範囲内で必要性や価値、費用対効果などにより、絞り込んだうえで地域の特色を出していただければありがたいと思います。

(議長)

どちらかと言えば、小学校に入学してからの方に目が向きがちですが、人間の成り立ちには2～3歳ぐらいの環境が影響すると言うデータもありますので、その辺のことも配慮した文言として行きたいと思います。それから、たくさんのご意見は事務局の方で整理して、特徴ある上野原の教育大綱を作って行きたいと思います。

(田中スポーツ推進審議会会長)

大綱と言うことですので、このような案となるのかと存じます。私の立場上、スポーツの振興について言わせていただきます。一口にスポーツ振興で体力づくりと言われますが、上野原の場合には学校の統廃合が進み施設の再利用が課題となります。スポーツの推進となりますと、それなりの施設や環境を整備することが必要ではないかと考えます。昔は子供同士で遊んでいましたので、その遊びを通じて社会生活のルールを学んできていたと思います。また、最近の子供達は消極的であると思います。それは、子供達のスポーツ離れが原因ではないかと考えます。小中学校の方でスポーツに親しむカリキュラムを作っていただくことで、それにより生涯学習につながるのではないかと思います。どんなスポーツが自分に適しているかを発見するためにも、環境面及び施設面の充実を検討させていただきたいと思います。なお、その点を大綱の中に入れて行くのは難しいと思いますので、その下の計画などに体系づけて入れていただくようお願いいたします。

(議長)

全国的な人口減少の中で少子化はますます進んでおります。上野原の場合には東京に近いせいもあり子育て世代が減っておりますので、子供の数も10数年前に比べて半分程度になっております。また、国の統計ではさらに人口減少が進むとされる状況の中で、このような大綱を作ることとなりますので、スポーツも大切ですが様々な方向性を入れることにより、それを教育の現場で具現化していくことが大切ではないかと思っております。

予定の時間が近づいておりますが、最後にご意見等はございますか。

それでは、皆様から貴重なご意見をお伺いしましたので、事務局の方で整理して大綱や市の教育施策の参考とさせていただきたいと思っております。

以上をもって、意見交換を終わらせていただきます。また、私の議長を解任させていただきます。ご協力のほどありがとうございました。

(事務局)

市長には、議事進行のほど、お疲れ様でした。

7 その他

(事務局)

それでは、次第の7に移りたいと思っております。その他ですが、事務局の方から今後のスケジュールについてご説明させていただきます。

【今後のスケジュールについて 説明】

(事務局)

事務局からは以上ですが、その他にご出席の皆様からございますでしょうか。

(出席者)

無し。

8 閉会

(事務局)

それでは、以上をもちまして、第2回上野原市総合教育会議を終了とさせていただきます。互礼をもって散会いたします。

【互礼 散会】

以 上